

# 平成24年6月期決算説明会

**株式会社 オーネックス**

平成24年8月28日

## Index

- H24年6月期業績
- H25年6月期予想
- 省エネ対策
- ISO/TS16949認証取得

- 風力発電
- 海外営業展開
- 窒化熱処理
- 今後の展望

# 平成24年6月期の業績

## 平成24年6月期連結業績前期対比

(単位:百万円)

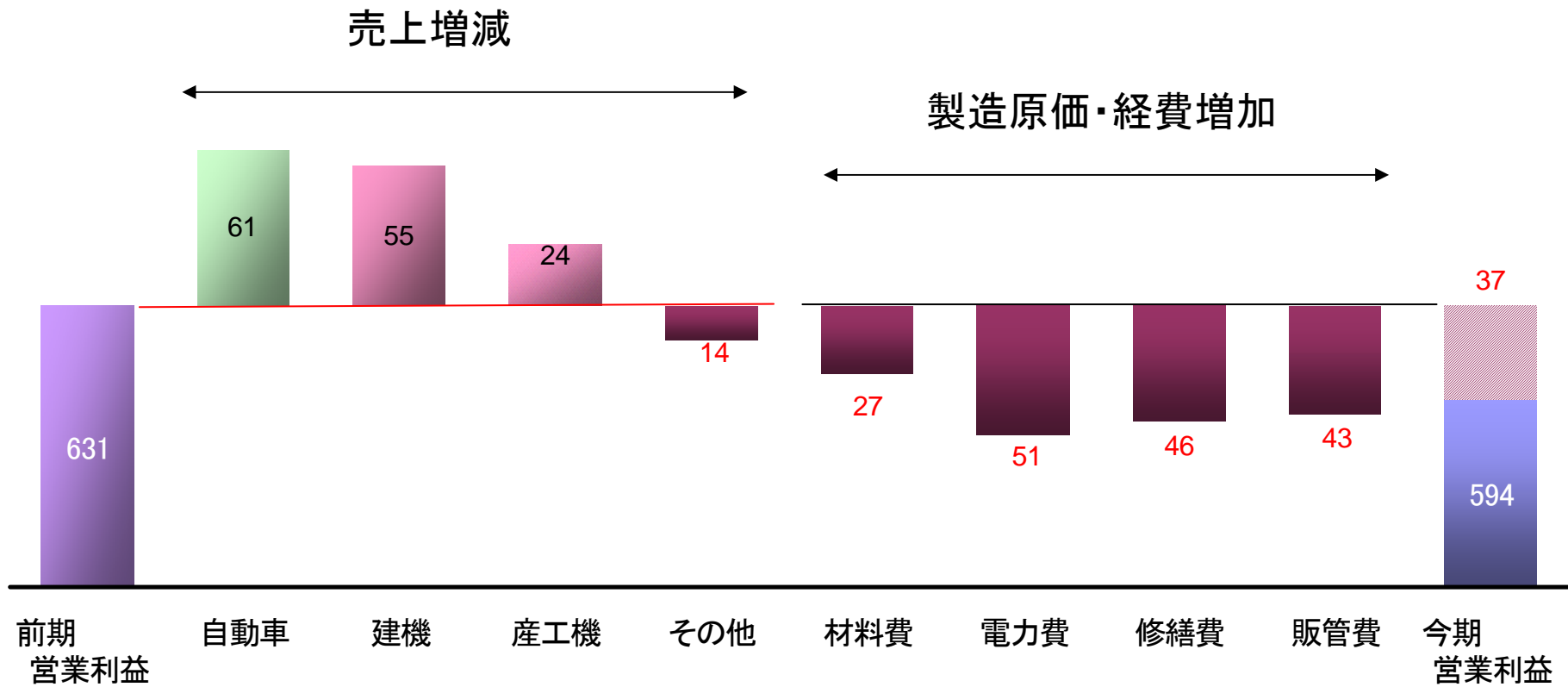
	23/6期	24/6期	増減	増減率
売上高	5,633	5,789	155	2.8%
売上総利益	1,761	1,756	△4	△0.3%
営業利益	672	620	△51	△7.7%
営業利益率	11.9%	10.7%	△ 1.2%	—
経常利益	674	623	△50	△7.5%
当期純利益	381	341	△39	△10.5%

- 売上高は増加 前期比155百万円
- 営業利益は減益 前期比 △51百万円
  - 材料費、電力の燃料調整費、修繕費等の増加
  - 上期(7月~12月)は前期比増収増益、下期(1月~6月)減収減益

# 営業利益要因分析(対前期比増減)

(株)オーネックス単体

(単位:百万円)



## 平成24年6月期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	23年 6月末	24年 6月末	増減		23年 6月末	24年 6月末	増減
流動資産	4,886	4,071	△814	負債	4,225	3,111	△1,114
固定資産	4,224	4,198	△25	純資産	4,885	5,159	274
資産合計	9,110	8,270	△839	負債・純資産合計	9,110	8,270	△839

(資産)

現金及び預金 826百万円減少

(自己資本比率)

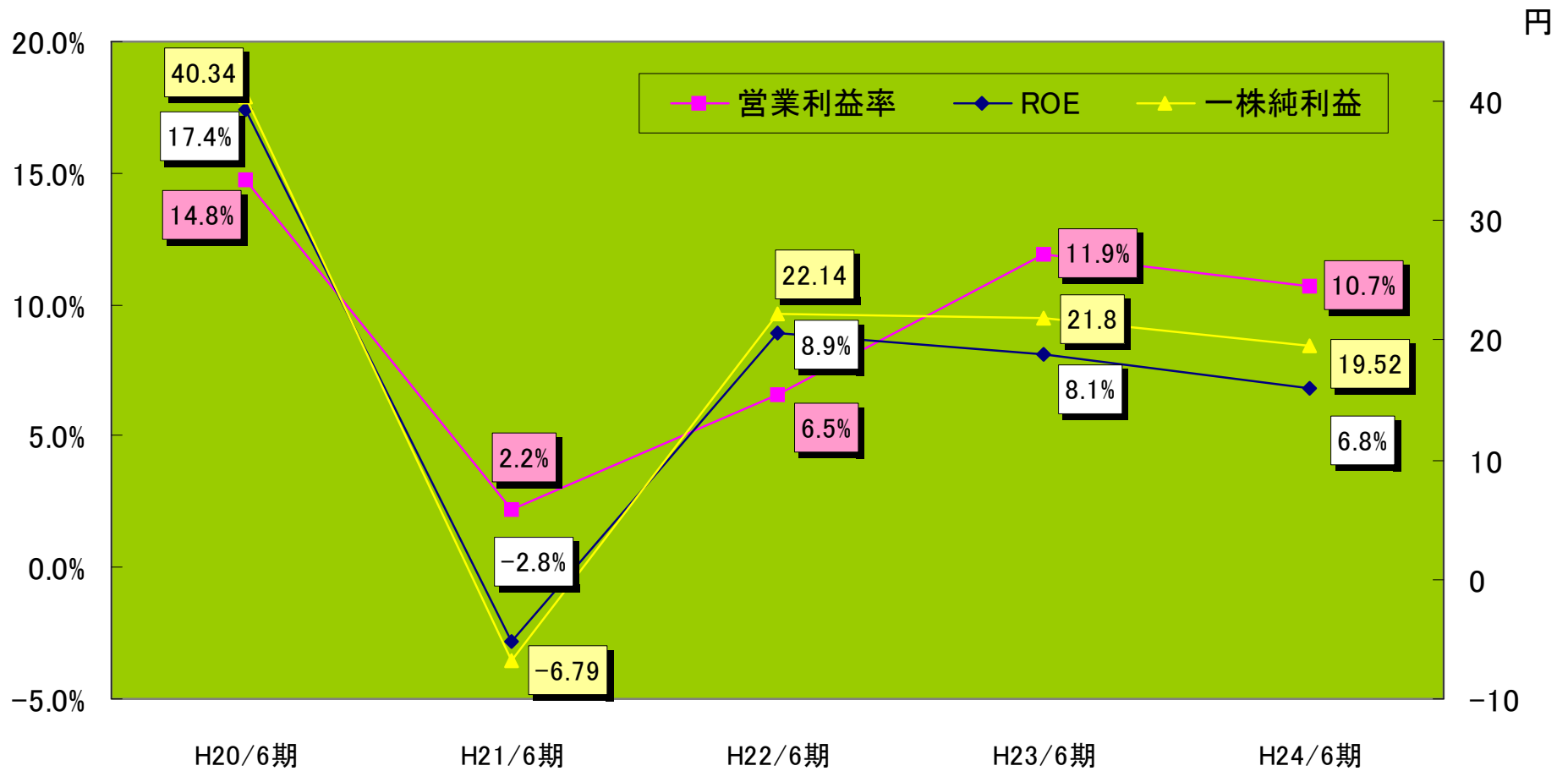
62.4%(前期 53.6%)

(負債)

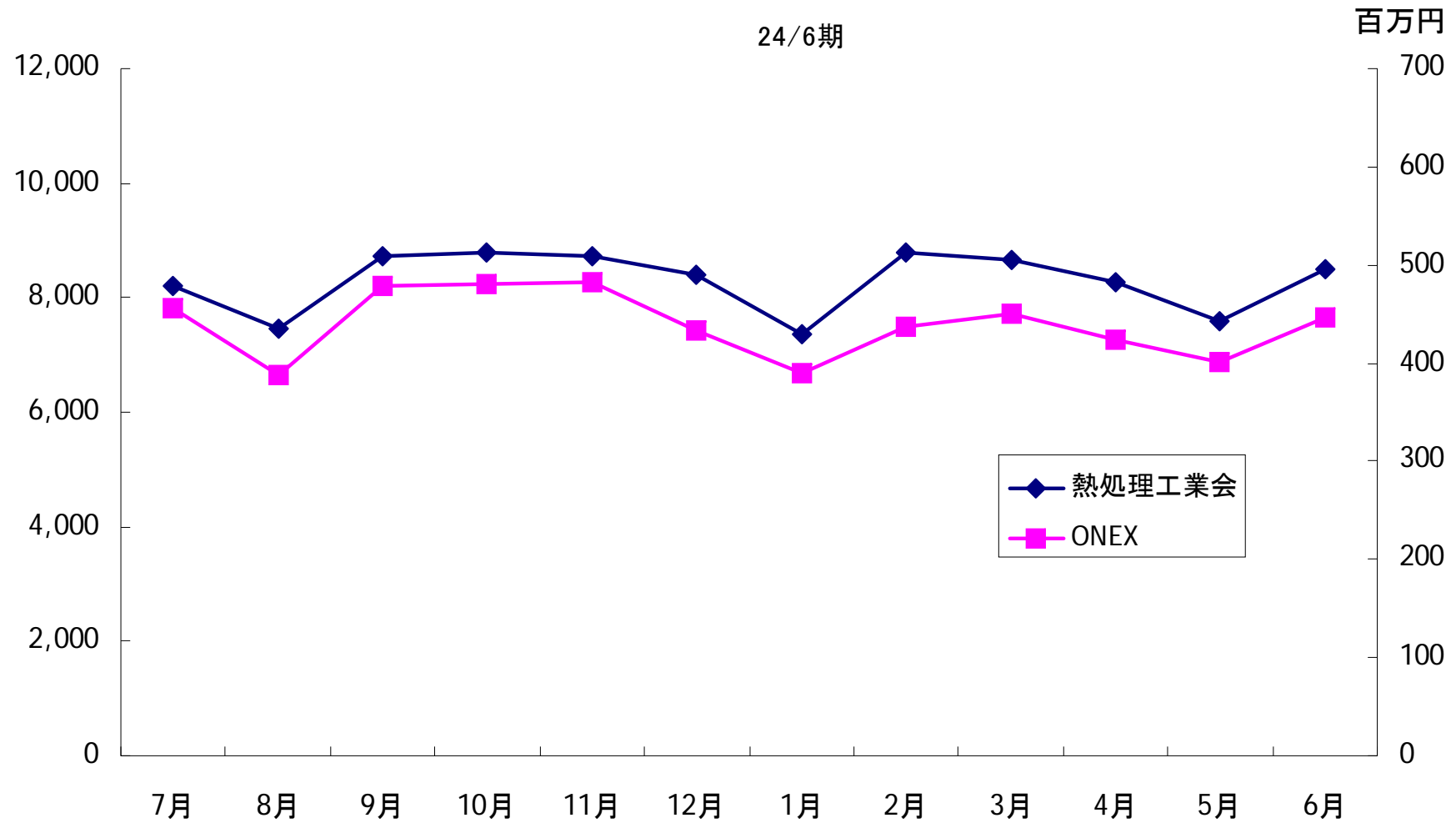
借入金・社債 883百万円減少

法人税等 165百万円減少

## 目標とする経営指標(連結)



# 日本金属熱処理工業会統計資料比較





## 平成24年6月期セグメント別業績

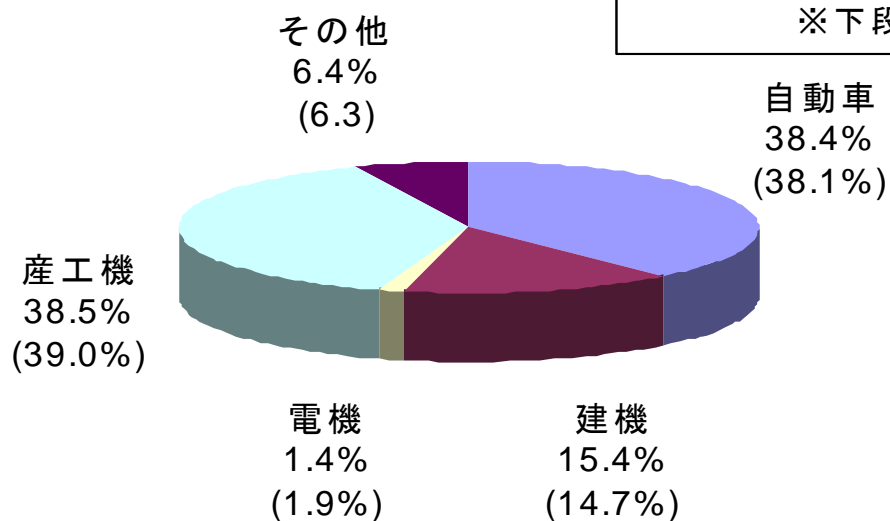
(単位:百万円)

	売上高		営業利益	
	24/6期	前期比	24/6期	前期比
金属熱処理加工	5,269	2.4%	594	△5.8%
運送	466	8.7%	32	△7.2%
情報処理	52	△12.3%	10	△42.7%

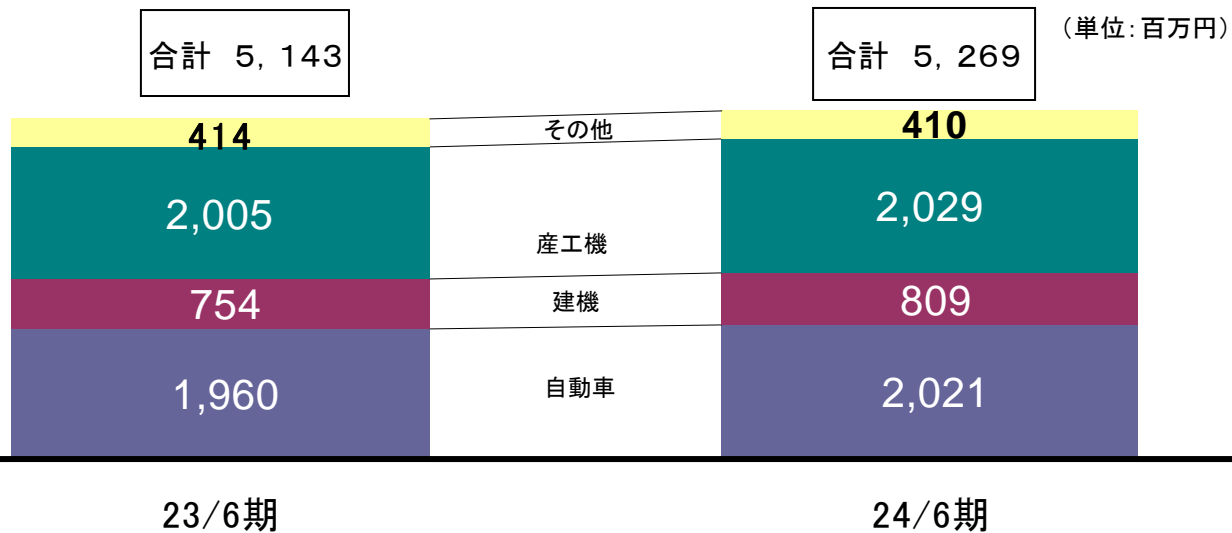
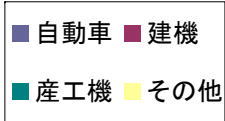
金属熱処理加工 : (株)オーネックス  
運送 : (株)オーネックスライン  
情報処理 : (株)オーネックスエンジニアリング

# 平成24年6月期業種別シェア

※下段( )は前期シェア

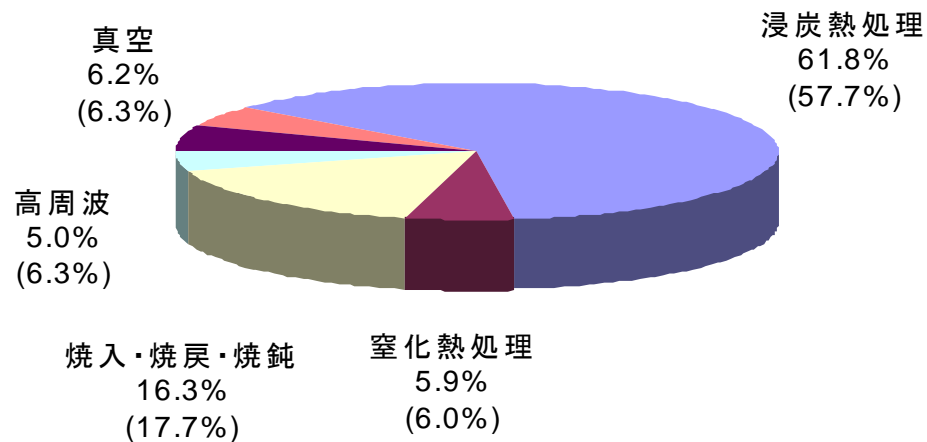


自動車・建機・産工機の推移

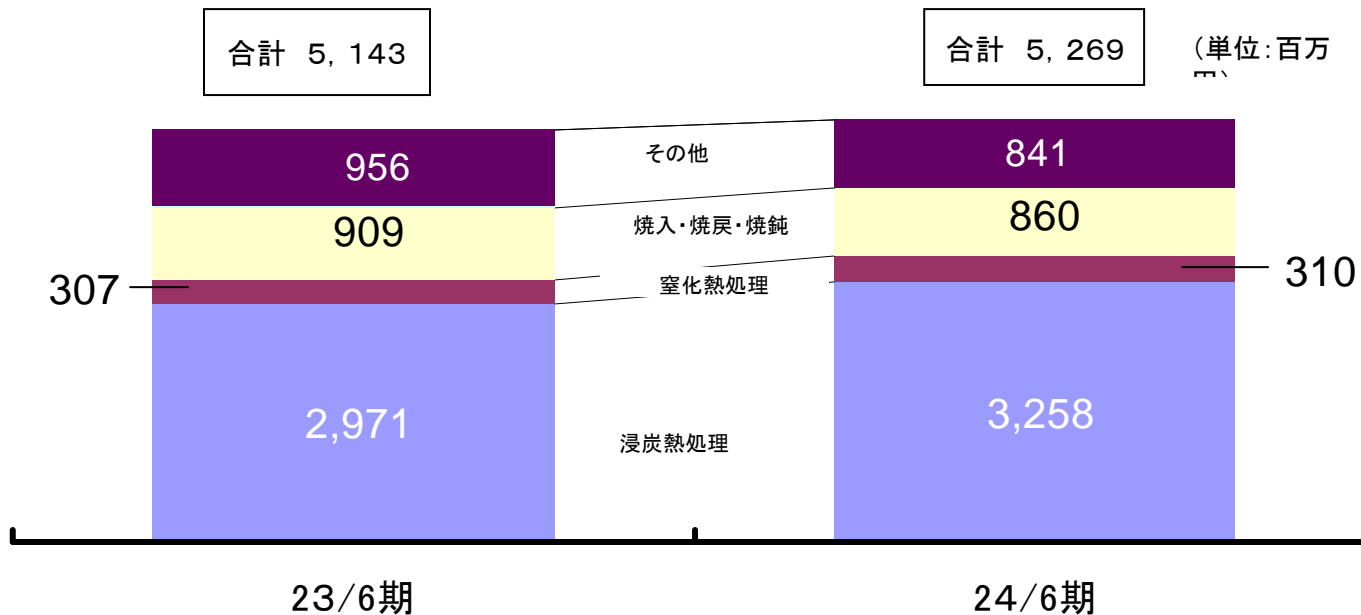
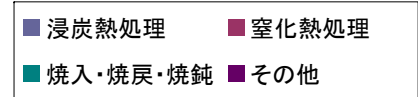


# 平成24年6月期加工種別シェア

※下段( )は前期シェア



## 加工種類別の推移



## 平成25年6月期の業績予想

## 業績予想

### 【連結】

(単位:百万円、%)

	24/6期	25/6期 業績予想	増減	増減率
売上高	5,789	5,852	62	1.1%
営業利益	620	495	△125	△ 20.3%
経常利益	623	492	△131	△ 21.1%
当期純利益	341	285	△56	△ 16.5%

### 【個別】

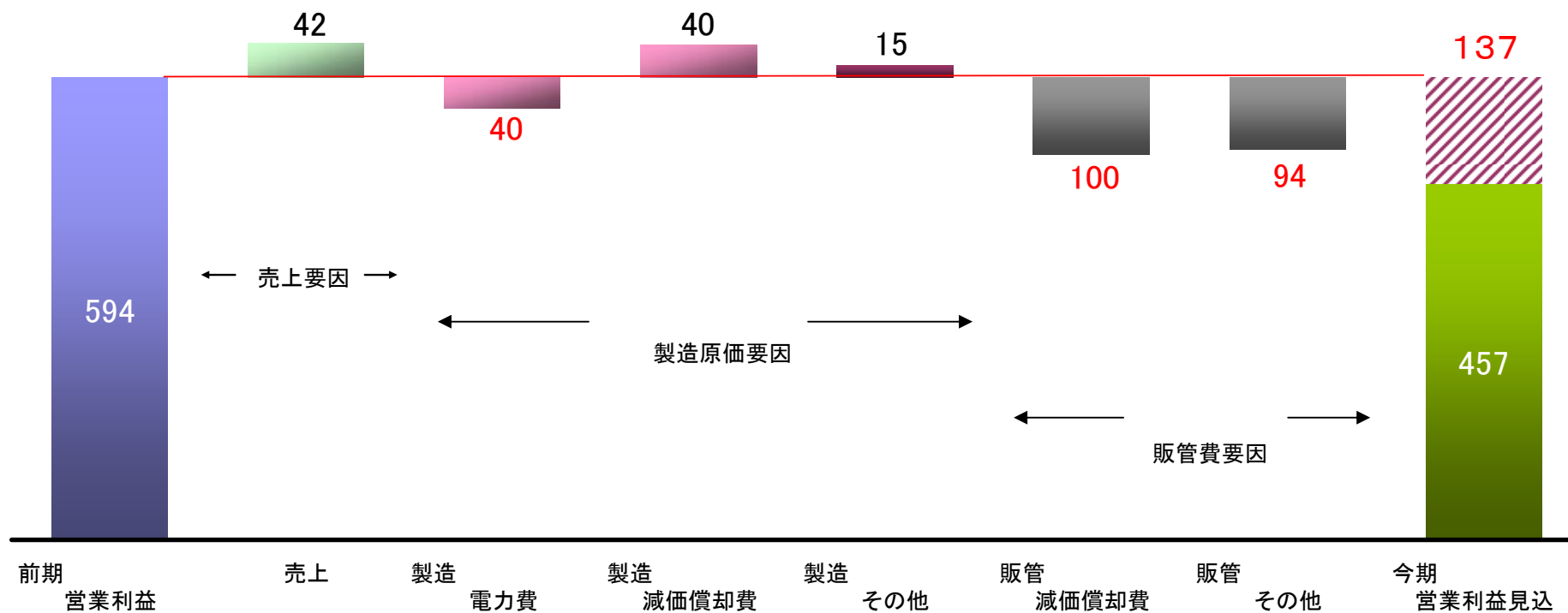
(単位:百万円、%)

	24/6期	25/6期 業績予想	増減	増減率
売上高	5,269	5,312	42	0.8%
経常利益	597	456	△141	△ 23.7%
当期純利益	332	263	△69	△ 20.9%

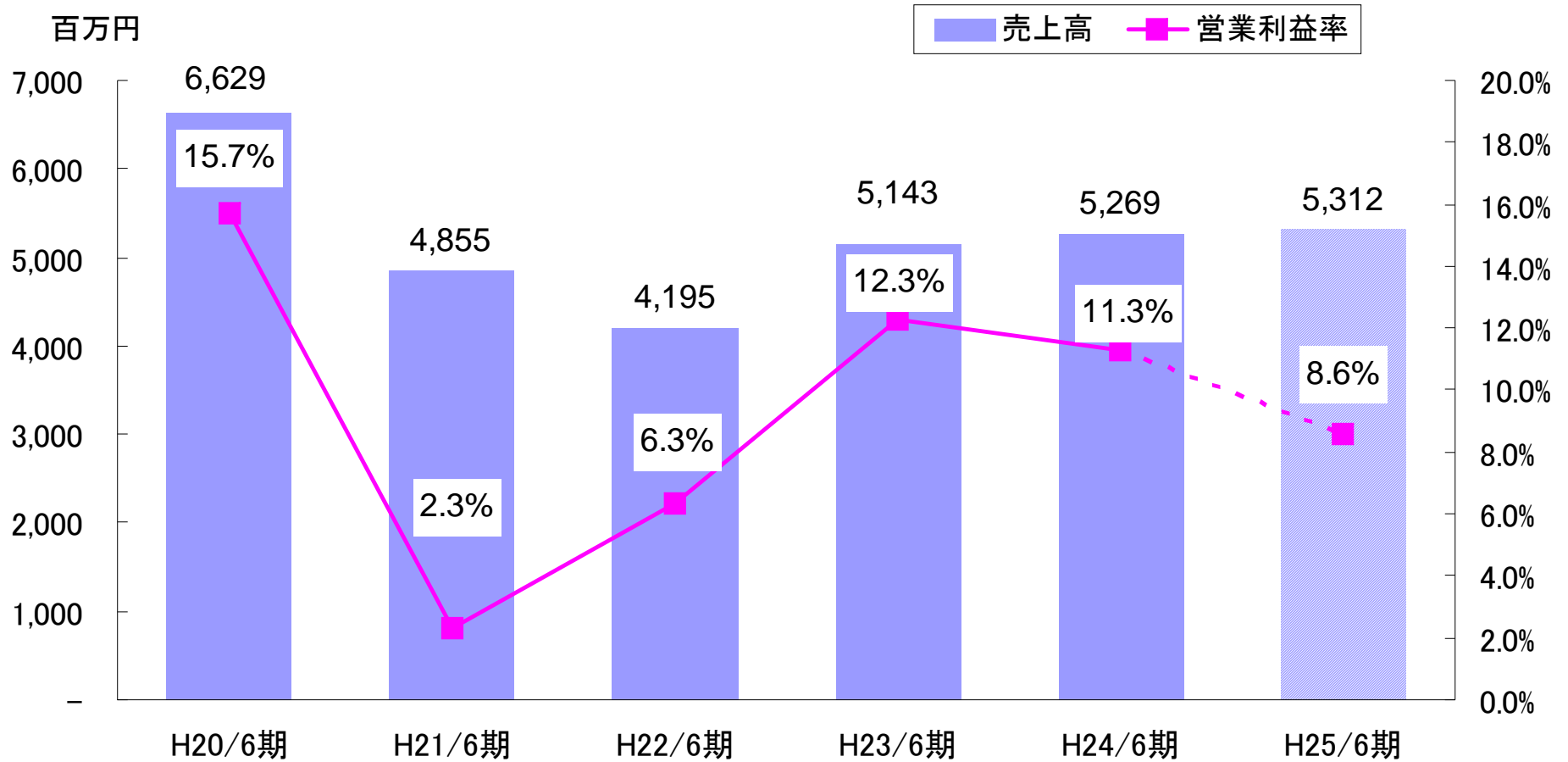
# 営業利益要因分析(対前年度比増減)

(株)オーネックス単体

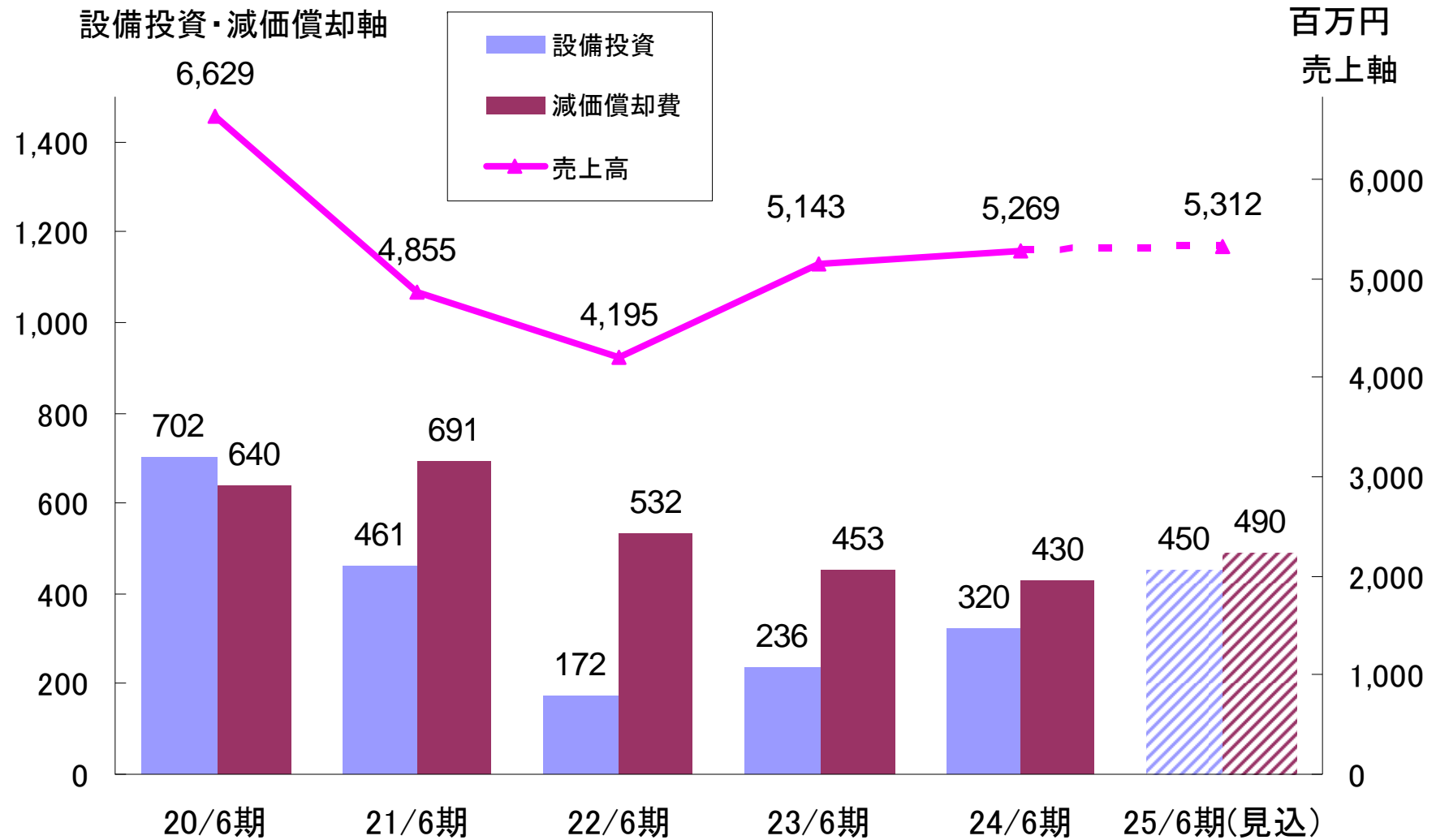
(単位:百万円)



# 売上高・営業利益率推移 (株)オーネックス単体



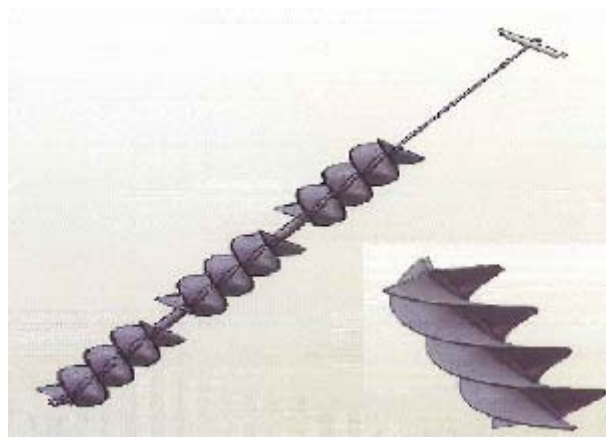
# (株)オーネックス 売上高・設備投資・減価償却推移





# 省工不対策

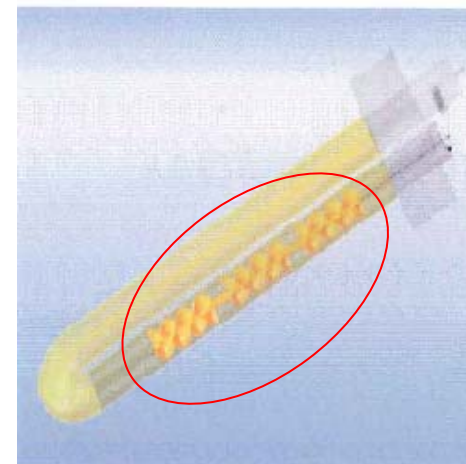
## スパイロコア (輻射熱転送システム)



## 装着の様子



## • U型管(遮断装置付き)



★装置装着により熱効率が向上

<効果>

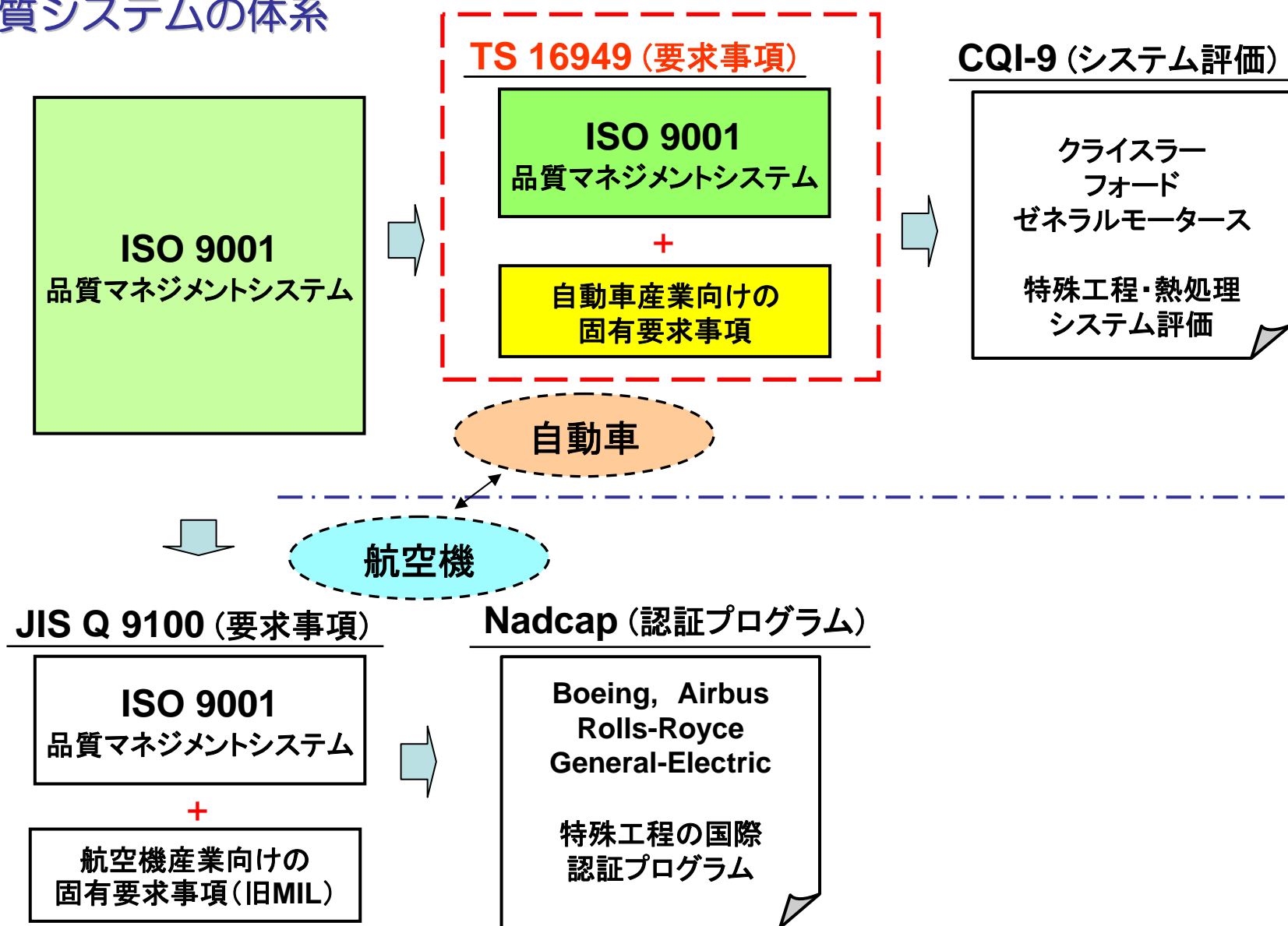
年間1,187千円/台 × 8台 ÷ 10百万円/年間 改善 (実証実験の結果)

装置の購入費用が640千円/台のため、1年以内に投資回収可能

効果を見ながら全バッチ炉に導入予定

# ISO/TS16949 認証取得

## 品質システムの体系



# 風力発電

## 風力売上推移

### <現状>

- ・北米のシェールガス等低価格エネルギー開発により停滞

### <今後>

#### 【国内】

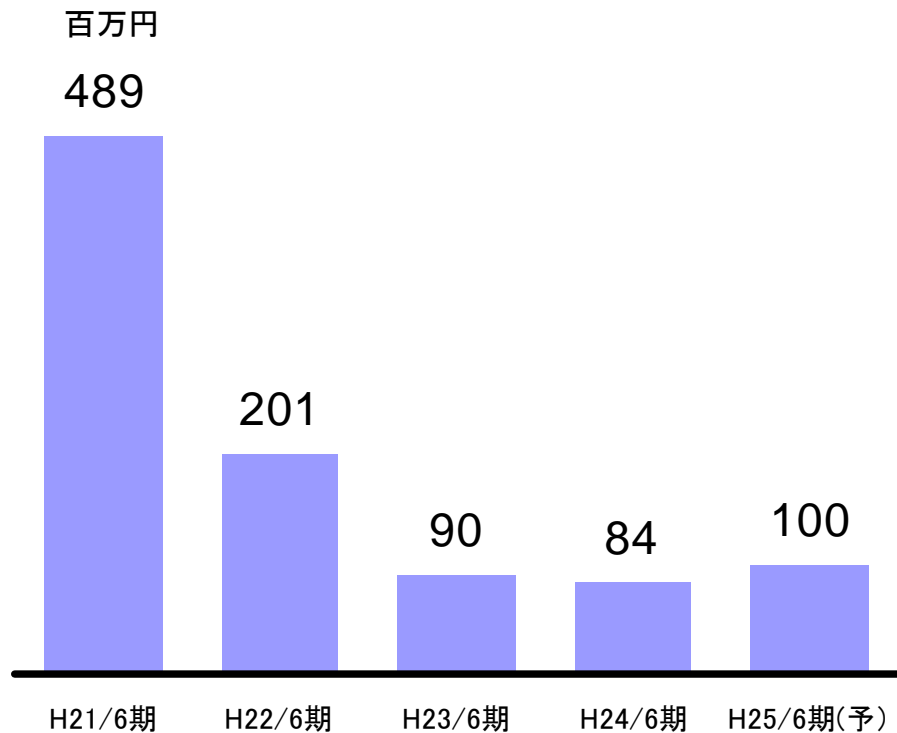
- ・H24/7「固定価格買取制度」開始
- ・電力の安定供給と脱原発
- ・浮体式洋上風力の開発

#### 【海外】

- ・欧州の洋上風力発電事業に参画
- ・大型化(7000kw機~)
- ・浮体式洋上風力の国際標準化

### <課題>

- ・将来性はあるが、普及に時間を要する



# 国土交通省資料

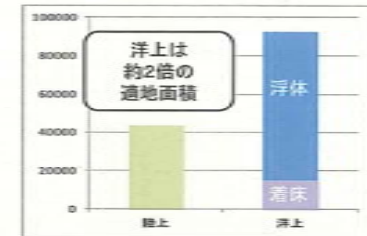
## 浮体式洋上風力発電の現状

別紙

### 背景

- 風力発電は、新成長戦略、エネルギー基本計画等に位置付けられており、**日本政府全体として推進**
- 2020年までに再生可能エネルギーを10%以上とすることを政府目標(震災を受け見直し中)
- ➡ 目標を達成するため  
**風力発電は、広大な空間と安定した風環境を有する洋上沖合への展開が必然**  
(風車は、陸上 ⇒ 洋上(着床式) ⇒ 洋上(浮体式)へ)
- 東日本大震災からの復興の基本方針でも、太陽光発電、**風力発電等再生可能エネルギーの導入を促進**

日本風力発電協会調べ



風力発電適地面積の比較

### 我が国及び他国における浮体式洋上風力発電施設の現状



福島県沖  
設置時期: 2013年夏以降  
発電機サイズ: 2MW~7MW



長崎県五島沖  
設置時期: 2013年  
発電機サイズ: 2MW

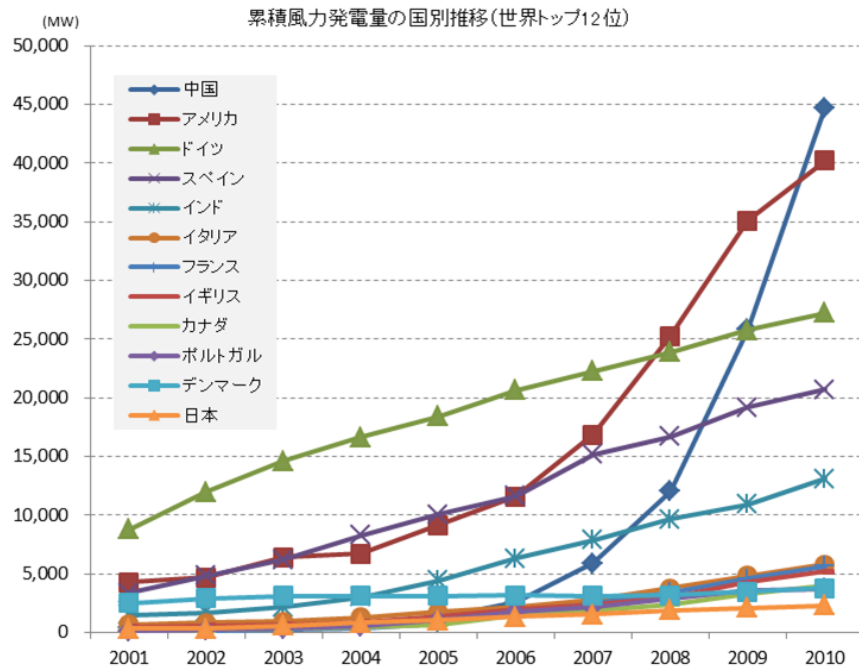


ノルウェー  
設置時期: 2009年9月  
発電機サイズ: 2.3MW



ポルトガル  
設置時期: 2011年12月  
発電機サイズ: 2MW

# 風力発電の需要予測



## ＜発電容量2010年末時点＞

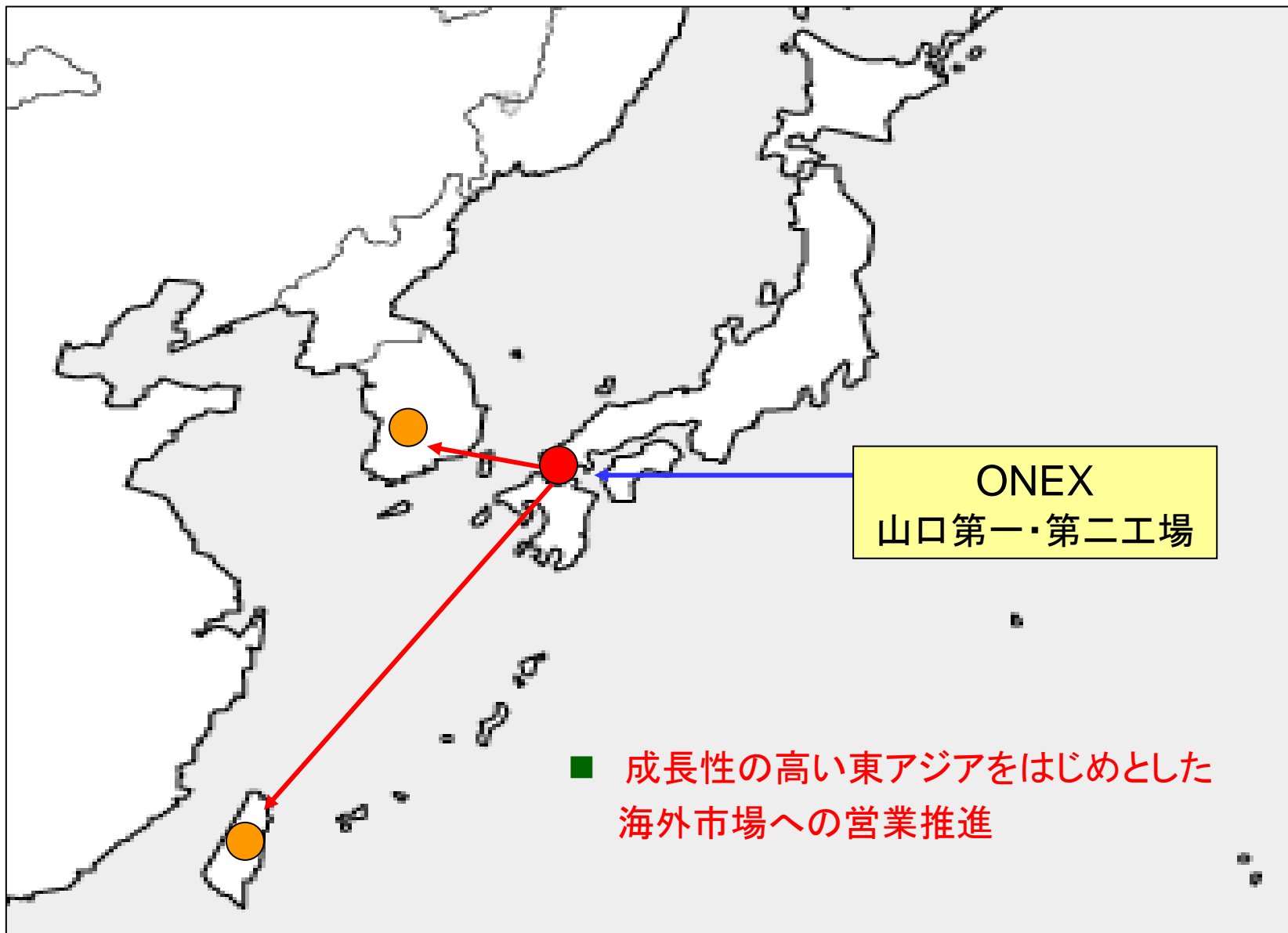
1位 中国 42GW(1GW=原発1基分)

12位 日本 2.5GW(中国の1/17)

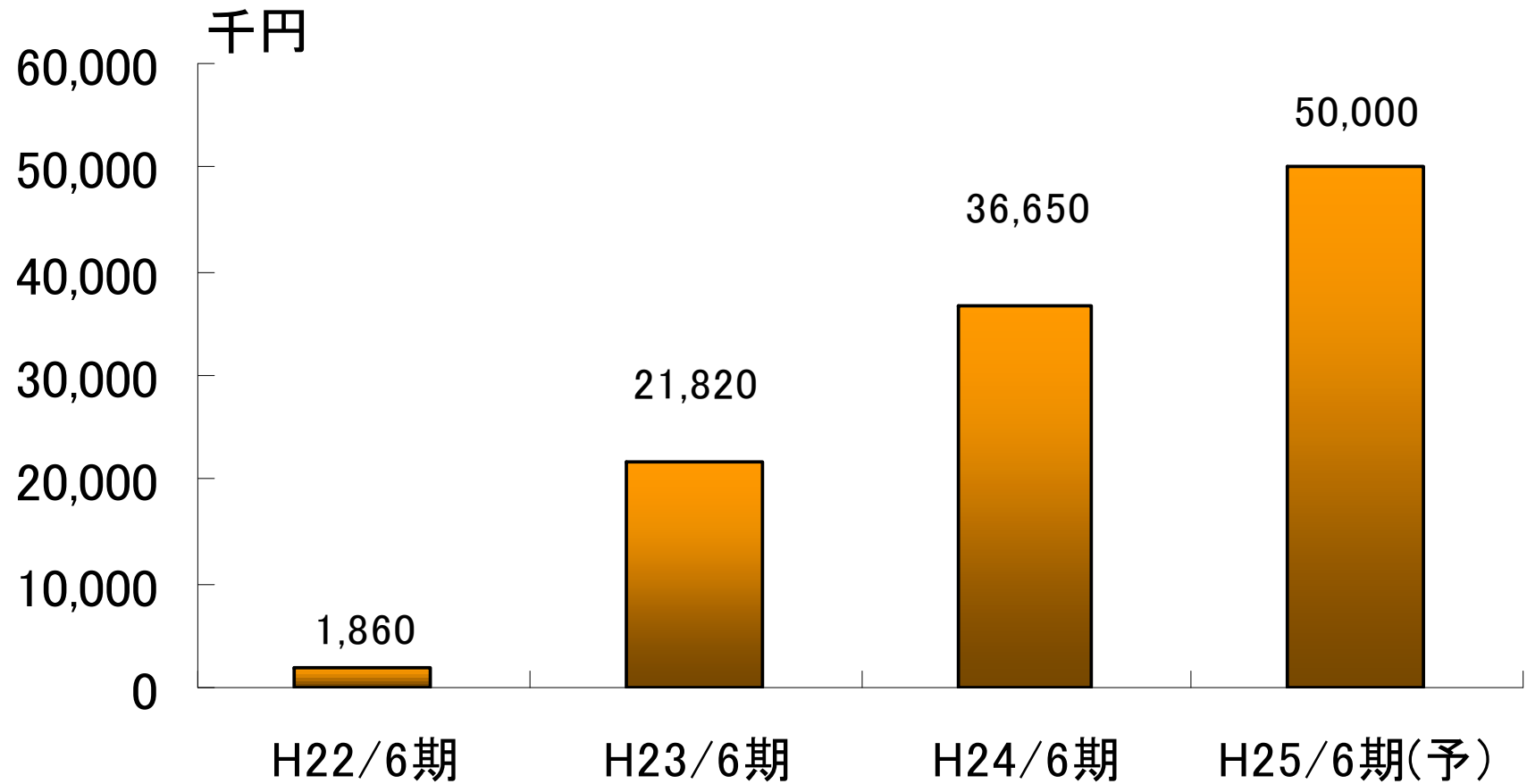


# 海外營業展開

## 海外営業活動展開

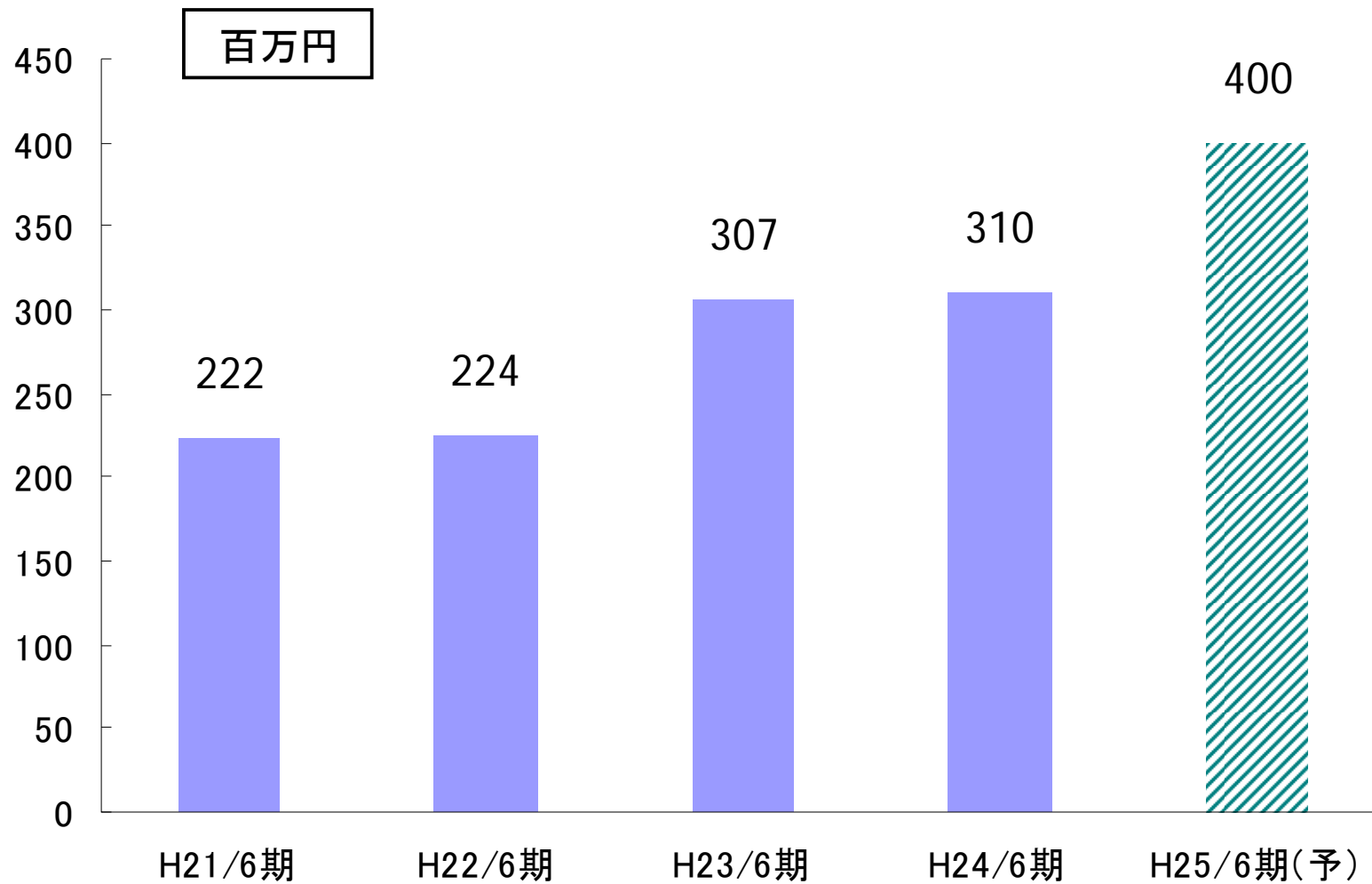


## 台湾企業熱処理受注



# 窒化熱処理

## 窒化熱処理売上高推移



## 現在までの経緯

- 第57期 技術研究所に実験炉導入
- 第58期 実験炉にて基礎実験開始
- 第59期 厚木工場に量産1号炉導入
- 第60期 厚木工場に量産2号炉導入
- 第61期 営業部に窒化専属員を配置



技術ノウハウ

- ・ 窒化ポテンシャルによる化合物層制御
- ・ 予備酸化CO<sub>2</sub>システム
- ・ 迅速窒化処理と無人化運転システム



共同研究

- ・ 神奈川県産業技術センターとの公的試験
- ・ K社、T社、H社、A社、Y社

技術プレゼン



営業活動

- ・ B社
- ・ H建機
- ・ 全68アイテム

## 顧客及び関連公共機関との共同研究の推進

- (1) 神奈川県産業技術センター (サブG-Y社)  
「熱処理・表面処理技術研究会」— (化合物層組成解明と耐疲労性)
  
- (2) A社  
「高強度歯車実用研究」 — (高濃度浸炭・窒化处理による強度UP)  
(耐ピッチング性と焼戻し軟化抵抗向上)
  
- (3) T社  
「窒化プロジェクト」 — (浸炭 と 窒化处理のスラスト試験による  
耐疲労性の比較)
  
- (4) K社  
「窒化共同研究」 — (化合物組成による強度差異調査)
  
- (5) H社  
「酸窒化共同研究」 — (空気比変動による、窒化雰囲気の手動  
熱処理性状の変化)

# 今後の展望



## 熱処理事業を取り巻く環境

- 円高の進行(対ドル・ユーロ)
- 欧州債務危機の長期化
- 中国をはじめとするアジア諸国の景気減速
- 自動車メーカーの生産拠点海外シフト加速
- 中国をはじめとするアジア諸国の賃金上昇、政情不安による投資環境悪化が懸念され慎重に動向を注視
- 電力の値上げと安定供給懸念
- 国内熱処理需要の伸び鈍化
  - 国内での価格競争激化
  - 国内生産拠点の分散化(自動車メーカーの九州シフト)

## 環境変化への対応

- 得意とする大型熱処理製品の受注獲得
- 海外市場の開拓  
台湾、韓国などアジア各国からの受注獲得
- 海外拠点設置の検討
- 新技術への取組み  
窒化、イオン窒化
- 収益性の向上  
生産効率向上、原価低減

## ご注意

本資料の業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

夢に向かってチャレンジを続けるオーネックスを  
引続きよろしくお願ひ申し上げます。

**株式会社 オーネックス**